

令和6年12月19日

保護者 各位

明照保育園 園長 津村 侑弥

ホームページ等の一般公開配慮 できること・できないことへのご理解について

日頃より当法人児童福祉事業へのご理解ご協力に感謝申し上げます。

さて、7月12日のお手紙にて、生成AIにより画像が悪用される状況が新聞等のメディアで取り上げられ、子どもの画像をあげないということが一番リスクが低く、裸の画像はあげないようにするという対策が専門家から発信されているとお知らせいたしました。

そして、当法人ではこの状況をそのままにしておくことは良くないと考え、これまでの「氏名・写真を同一としない」という配慮に加えての対策として、7月16日から限定公開という方法を選択したところです。

しかしながら、それで悩みが解消されたかと言えばそうではなく、これは公開していいだろうか？と悩みを抱えながらセキュリティについて日々思案しています。

そこでご理解いただきたいのは、子どもたちが掲載される市報やメディア取材、取り組みを紹介していただく外部団体への情報提供や年賀状など、完璧に一般公開へ対処することは難しいということです。

私どもとしては7月のお手紙で周知のとおり、保育を見える化し園の魅力や子どもとかわることの大事さを発信していきたいという想いは変わらず、子どもたちを守る保育園として、この生成AIの課題に対し積極的にノーガードであり続けるのではなく、できる限りのガードをする必要があると考えます。ですが、そのガードは完璧ではないということを保護者の皆様にご理解いただければ、発信作業を悩み少なくして行っていくことができます。

引き続き、運営側としてできる部分と、保護者のご協力を願う部分との両輪で保育園を運営してまいりますのでよろしくお願いいたします。

キーホルダー 持ち込み不可へのご理解について

当園では、「キーホルダーは1つであれば通園カバンなどに付けても良い・壊れるトラブルは自己責任」ということをご家庭には話してまいりましたが、日常的に興味を持った友達が壊してしまうということが発生します。自己責任と言えども保育園の管理下で起きたこととして、壊してしまった保護者や壊されてしまった保護者へ説明するということが保育者がしています。また、乳児も生活する保育園として誤食というリスクもあります。こうしたトラブル防止や危険性を考慮し、キーホルダーの持ち込みは来週12月23日(月)より不可とさせていただきます。ご家庭でも説明をしてくださいますよう、保護者の皆様にご協力をお願いいたします。